

町民の声内容（2月3日）

【タイトル】町報に載っていた若桜鉄道のダイヤ改正について

町報に載っていた若桜鉄道のダイヤ改正について質問させてください。

若桜鉄道を使って鳥取まで毎日学校に通っている高校生も多いと思います。

改正ダイヤでは始発の時刻を見ると改正前よりも10分早くなっています。

また、帰りに15時台と18時台がないのが課題と聞いていましたが、それも変わっていません。

このように、鳥取市内の高校に通っている高校生は不便になったり変わっていなかったりで全くメリットがない状況です。このような状況は認識されていますでしょうか？

八頭高校生だけの利便性を考えてされたわけではないと思いますが、どのような考えでダイヤを決められたか教えてください。

また先日鳥取市の「ノルデ運動」が東部に展開されると新聞で読みました。

八頭町でもやるのかと思っていましたが、今回の増便の記事を見ても何も書かれていません。

実施の予定はありますでしょうか？

今回の改正を見ると通勤に関係する部分では帰りの便は増えて使いやすくなったと言えると思いますので、少しずつ意識を変えていくためにも、このタイミングで実施を周知すべきだったと思います。個人的には、乗ったらお得というインセンティブだけじゃなくて、なぜ乗って残す必要があるかの啓蒙も必要だと思います。若桜鉄道についてはお金をかけるだけではなく、乗ることによるメリット（環境面、健康面、社会面など）や残す目的を明確にして、どのように残していくかを自分ごととして町民に考えてもらう仕組みが必要と考えています。

通勤に使う人を増やすこともその中で考えて行く必要があると思います。

公共交通のあり方については町民側発の動きも考えますので、かけたお金が無駄にならない取り組みをよろしくお願いします。